



【目次】

- 1 愛媛県防災啓発研修を開催しました！
- 2 平成24年度防災士養成講座の実施結果について
- 3 「愛媛県防災メール」をご活用ください
- 4 県からのお願い・  
えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

「えひめ防災マスコットキャラクター」について詳しくはこちら  
[http://www.pref.ehime.jp/h15350/1185521\\_1925.html](http://www.pref.ehime.jp/h15350/1185521_1925.html)

 【1】愛媛県防災啓発研修を開催しました！

2月12日（火）、愛媛県と財団法人消防科学総合センターの主催による「愛媛県防災啓発研修」を開催しました。この研修は、県職員、市町・消防職員と、えひめ防災インストラクターを対象とした講演会で、本研修は県では2度目の開催です。研修内容としては、学識経験者と、大規模災害被災自治体の首長との講演会となります。

今年度の講師は、関西大学教授で、人と防災未来センター長の河田恵昭氏と、宮城県山元町長の齋藤俊夫氏にお引き受けいただきました。

えひめ防災インストラクターとは...  
地域防災のエキスパートとして県が認定している者。本県では自主防災組織の結成率は年々高まっているが、自主防災組織単位で実施する防災訓練の実施率はなかなか上がっていない、そもそもどういう防災訓練を実施したらいいかわからない組織が多い。それらの自主防災組織に対し、防災訓練の仕方を教えたり、防災に関する講話等を実施している。地域防災リーダーとして他者をリードし、指導する人材として期待されている。



河田関西大学教授（写真左）と、齋藤宮城県山元町長（写真右）

河田教授は、東日本大震災復興構想会議の委員でもあり、中央防災会議「防災対策推進検討会議」南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループの主査を務められております。

河田教授には、「南海トラフ巨大地震津波の特徴と減災対策」と題したご講演をいただきました。

講演で河田教授は初めに「数千年に一度発生するとされる南海トラフ巨大地震の際は、四国では徳島県、高知県が大きな被害を受ける。愛媛県は香川県とともに、それらの県を支援する側に回らなければならない。そのためにも、愛媛県の防災・減災対策は確実に行う必要がある。」などと前置きされました。

また、東日本大震災の事例をいくつか紹介されました。千葉県旭市の例では、午後5時30分ごろに発生した津波の第三波により18名の人名が奪われたことについて、「第一波、第二波が小さかったため自宅に帰って2階建ての家ごと流され命を落とした。津波は2mの高さがあれば家が全壊する。30cmでも1mでも関係ない、津波から逃げなければ8割方死亡する。逃げなければ駄目だ。」と訴えました。



河田恵昭関西大学教授

他にも、被災時に都心の高層ビルのエレベーターに閉じ込められた方の話として、「エレベーターに乗る前にトイレに行っておくよう日常から気をつけていたため、4時間閉じ込められたが大丈夫だった」と紹介され、さらに、「防災・減災に特效薬はなく、災害時に特別なことをやるうとしてもできるものではない。日ごろからちょっとずつ努力を継続することが必要。大学受験のようにヤマを張ることはできない。受験はヤマを張っても大学に落ちるだけで済むが、災害ではそれが致命傷となる。」と日常防災の大切さについてお話されました。

続いて、齋藤町長には「東日本大震災 被災地「山元町」からの報告」と題したご講演をいただきました。

齋藤町長は元宮城県職員で、消防防災課防災係長として第一次宮城県沖地震被害想定調査を実施、初代危機管理監として第三次宮城県沖地震被害想定調査を実施するなど、長年防災行政に従事されておりました。そして平成22年4月より山元町長に当選、就任1年足らずで東日本大震災に被災しました。

愛媛県は東日本大震災後、すぐに宮城県への支援を割り当てられ、山元町に対しても早い段階で支援を開始しました。山元町から罹災証明の発行事務の支援を求められたため、県では県内市町に対し、罹災証明発行事務支援のための職員派遣を取りまとめ、平成23年4月から2ヶ月で計40名の市町職員を派遣しました。その後、再度山元町より住民税・固定資産税の課税事務支援を求められ、平成23年6月から翌年3月まで計46名を派遣しました。また県単独で養護教諭の長期派遣等を行いました。現在でも上島町（復興支援業務）、八幡浜市（震災復興事業に係る工事に関する支援業務）から職員が派遣されています。



齋藤俊夫宮城県山元町長

冒頭で齋藤町長はこれらの支援に対しお礼を述べられ、被災状況や、現在の復興業務についての講話をしていただきました。それらの中で、齋藤町長は「山元町ではいまだかつてない財政規模の整備事業を行っているが（平成24年度一般会計は平成22年度に比べ14倍）、職員数が規模に見合う人数から大幅に足りず、全国市町村からの派遣職員を含めてもまるで足りない（平成24

年度 249 人（内派遣職員 77 人）、平成 22 年度は 171 人であり、1.5 倍にとどまる。」などと、現在でも厳しい状況で復興業務を行っているとのことをお話を伺いました。

当日は県職員等 190 名が出席し、熱心にメモを取られる方もおられるなど、貴重な時間を過ごすことができました。この研修は、防災行政マンとして様々な知見を得られるもので、今後も機会があれば開催したいと考えております。



研修の様子

## 【2】平成24年度防災士養成講座の実施結果について

昨年度から県内5会場で実施している「防災士養成講座」ですが、今年度の予定がすべて終了しました。試験結果が発表されましたのでお知らせします。

会場	日程	受講者数	合格者数	合格率
八幡浜	9月15日,16日,22日	60人	60人	100%
宇和島	10月20日,21日,27日	80人	80人	100%
西条	11月10日,11日,17日	110人	110人	100%
今治	12月1日,2日,8日	123人	120人	97.6%
松山	1月19日,20日,26日	165人	160人	97.0%
合計		538人	530人	98.5%

	八幡浜		宇和島		西条		今治		松山		合計	
	人数	内女性	人数	内女性	人数	内女性	人数	内女性	人数	内女性	人数	内女性
20代	8	1	7	3	2		1		6		24	4
30代	5		19		13		11		9		57	2
40代	18	2	18	3	26	2	28	5	32	8	122	20
50代	21	2	17		20	2	27	7	38	4	123	15
60代	7	1	17	1	48	3	42	3	68	4	182	12
70代			2		1		14	2	12		29	2
80代	1										1	0
合計	60	6	80	7	110	7	123	17	165	18	538	55
平均年齢	47.8	46.2	47.5	40.4	54.2	57.4	55.6	55.0	55.8	50.8	53.3	51.1

今年度は538人中530人が見事合格し、防災士としての活動がスタートしました！昨年度の受講者で合格した495人とあわせ、本講座では1,025人の防災士を輩出したこととなります！

内訳を見てもみると、昨年度と比べて（ニュースレター第17号参照）女性の受講者数が30人55人と増加しています。東日本大震災の避難所では、女性に配慮したトイレ、脱衣所の不足が一部で問題となりました。また、南海地震等の大規模災害時は避難所生活が長期化することが予想されます。女性目線の防災について各自主防災組織で十分に議論するきっかけとして、女性防災士の役割は重大です。

来年度の本講座は、3年目の最終年度となります。3年で1,500人の防災士を養成し、自主防災組織の裾野をより一層広げて生きたいと考えております。多くの方の受講をお待ちしています！

---

### 【3】「愛媛県防災メール」をご活用ください！

県内に対する防災情報をお手持ちの携帯電話やパソコンに電子メールで配信する「愛媛県防災メール」を提供しています。どなたでもご利用いただけますのでぜひご登録ください。愛媛県ホームページで詳細な内容をご覧ください。

詳細についてはこちら

<http://www.pref.ehime.jp/bosai/bosaimail.html>

配信情報

地震情報、津波情報、警報・注意報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報、週間天気予報、国民保護情報、その他お知らせ

登録方法

インターネット接続できる携帯電話やパソコンで仮登録用サイトにアクセスし、表示に従って登録してください。

<https://www.taisakuhonbu.com/bosaimail/ehimepref/>



注意事項

無料でご利用頂けますが、通信に要する費用（パケット料）は、ご利用される方の負担となります。

お問合せ

愛媛県県民環境部防災局危機管理課防災情報係

TEL 089-912-2318

Mail kikikanri@pref.ehime.jp

---

### 【4】県からのお願い・えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

県では、みなさんの地域の防災に関する取り組みを紹介し、自主防災組織の活性化を図りたいと考えています。

あなたの町の防災の取り組みなどについて、教えてくださいね。

募集内容

あなたの町のユニークな防災に関すること（人・防災訓練・自主防災組織など）

あなたの自主防災組織の取り組み事例  
こんな事で困っている、苦労している点または質問 など

掲載資料、写真データの提供もお願いします。

お問い合わせ、情報提供および本ニュースレターについてのご意見は、  
下記までお願いします。

愛媛県 県民環境部 防災局 危機管理課 防災対策係  
[kikikanri@pref.ehime.jp](mailto:kikikanri@pref.ehime.jp)

愛媛県HPでの防災情報はこちら  
えひめの防災・危機管理ホームページ  
<http://www.pref.ehime.jp/bosai/index.html>

